

2012. 11. 30

学生協ニュース

No.68

東 北 大 学
(学生生活協議会広報専門委員会)

学生自治会・サ協による集団示威行動が行われました

11月27日昼休みに学生自治会・サ協と称する非公認団体が主催となって川内北キャンパス厚生会館前において集会が開催されました。集会は、特定の外部団体の機関紙 (http://www.zenshin.org/f_zenshin/f_back_no12/f2561.htm#a5_1) において、マル学同中核派・東北大学支部名義で広く呼びかけられており、本学の学籍を失った者若干名と、法政大学、京都大学、広島大学、福島大学、富山大学の学生自治会等関係者らが30名ほど集まり、拡声器を使用したアジ演説が順次行われました。その後デモ行進をしながら、管理棟窓口に押しかけ、12時30分～13時過ぎまで7月26日開催の学友会全学協議会で決定したサークル部室の配分に関する抗議文書の受取りを強要しました。窓口では、学生自治会・サ協に属する2名の本学学生が先頭になり、学外者も呼応し、大学の方針に則り受取りを拒否する職員に対して、罵詈雑言、暴言、野次、写真や動画撮影などを行い、学友会決定と大学の方針等に反するいやがらせ行為が繰り返し行われ、午後の授業時間帯にまで及びました。

当日は、これらの集団に対して窓口利用学生からも迷惑だとの声がありましたが、こうした声を無視して行動が行われたことは極めて遺憾なことです。

本学は、学生自治会、サ協その他本学の正規の手続きによらない団体やこれらと行動をともにする個人・外部団体等から、要求書・抗議文・質問状などの文書は一切受け取りません。これまで同様、この方針に何ら変更はありません。

これらの集団示威行動により多くの一般学生の皆さんには、昼休みの管理棟の利用に支障が生じご迷惑をおかけしました。今後も、学生の皆さんは、このような呼びかけには十分ご注意ください。

授業妨害に注意してください

11月29日から12月7日までの日程で「学生自治会執行部選挙」が行われていますが、例年クラス投票と称して授業妨害が発生しています。投票を呼びかけて教室内に立ち入っている者のほとんどは、本学の学生ではありません。11月27日に管理棟窓口に押しかけてきた学外者らです。ご注意ください。